

「持続性心室頻拍に対するカテーテルアブレーション治療の多施設研究」へご協力をお願い

— 当院で持続性心室頻拍へのカテーテル検査・治療を受ける患者様へ —

研究責任者 岩国医療センター 循環器内科 和田 匡史

1. 研究の背景・目的

器質的心疾患を有する症例に発症する持続性心室頻拍に対するカテーテルアブレーション治療は、患者の予後やQOLを改善する上で重要な治療選択肢の一つです。カテーテルアブレーションの標的となるのは心室頻拍の頻拍回路を形成する不整脈基質であるが、普遍的な治療法は確立されていないのが現状です。この研究の目的は、3次元マッピングシステムを解析し、洞調律中、心室ペーシング中および心室期外刺激中に出現する異常電位・伝導遅延部位を分析し、頻拍回路との関連を調査することです。さらには、今後の診療において不整脈の患者さんに有用な治療を行えるようにすることで治療成績を向上させることです。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2020年1月1日から2024年12月31日までの間に、当院で持続性心室頻拍へのカテーテル検査・治療を受ける患者様。

2) 研究期間

研究機関の長の実施許可後～2030年12月31日

3) 研究方法

研究者がカテーテル検査中の検査所見についての情報を取得し、解析を行います。

4) 使用する情報

この研究に使用する情報として、検査所見から以下の情報を抽出し使用させていただきますが、あなたの個人情報は削除し、匿名化して、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。抽出項目はカテーテルアブレーション中に、アブレーションの標的となった部位の基本調律中(洞調律、心室ペーシングリズム)および心室期外刺激時の電気生理学的特徴等です。

5) 情報の保存・二次利用

この研究に使用した情報は、匿名化した上で、研究終了について報告後5年間当院に保存し、新たな医学研究に使用させていただきます。また、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、岩国医療センターのホームページに情報を開示してお知らせします。

カルテデータから抽出し評価する観察研究であり、患者さんの個人情報を抹消した状態で解析します。従って、患者さんの個人情報が外部に漏れる心配はありません。この研究にご質問等がありましたら、下記の間合せ先にお尋ね下さい。

<問い合わせ・連絡先>

研究責任者: 岩国医療センター循環器内科 医師 和田 匡史

〒740-8510 山口県岩国市愛宕町1丁目1番1号 TEL 0827-34-1000(代表)